

令和3年9月3日

健康福祉総務課 健康づくり・糖尿病対策グループ

担当者：池内、安岐（3360）

電話：087-832-3273

## 令和2年度 小児生活習慣病予防健診の結果(概要)がまとまりました。

### 1 健診の目的

小児生活習慣病のハイリスクの子どもの早期発見と、全ての児童・生徒及び保護者に対して効果的な健康教育を実施し、将来の生活習慣病の発症を予防する。また、市町等が実施する小児生活習慣病予防健診結果をもとに、子どもの生活習慣病の実態を把握し、今後の改善策や予防策を検討するための基礎資料とする。

### 2 健診の概要

対象	小学校4年生	中学校1年生
参加事業者	17市町、香川大学教育学部	13市町、香川大学教育学部
参加人数	7,626人	2,943人
調査項目	身長、体重	
	血液検査（糖代謝、脂質、肝機能に関する8項目） HbA1c、総コレステロール、LDLコレステロール、HDLコレステロール、中性脂肪、AST、ALT、 $\gamma$ -GTP	
	生活習慣調査（食事、運動、睡眠、家族歴等に関する17項目）	

### 3 主な結果

#### ◆小学校4年生

- 男子で肥満傾向（肥満度20%以上）の児童の割合が、令和元年度と比べて増加
  - ・肥満傾向（男子15.3%、女子9.9%）、痩身傾向（男子1.5%、女子2.7%）
  - ・脂質異常（男子9.7%、女子10.0%）
  - ・脂肪肝（男子3.8%、女子1.3%）
- 令和元年度と比べて変化の大きかった生活習慣  
食事（朝食の摂取、食事満腹度）、運動（スポーツへの参加、情報メディア等の利用時間）、睡眠（8時間未満）
- 男女共に肥満と強い関係を認めた生活習慣  
食事（食べるはやさ、野菜の摂取、食事で気を付けていることの個数）、運動（情報メディア等の利用時間）、睡眠（就寝時刻、睡眠時間）

#### ◆中学校1年生

- 男女共に肥満傾向（肥満度20%以上）の生徒の割合が、令和元年度と比べて増加
  - ・肥満傾向（男子12.9%、女子9.6%）、痩身傾向（男子2.1%、女子3.6%）
  - ・脂質異常（男子7.7%、女子9.3%）
  - ・脂肪肝（男子5.5%、女子2.0%）
- 令和元年度と比べて変化の大きかった生活習慣  
食事（加糖飲料の摂取）、運動（情報メディア等の利用時間）、睡眠（7時間未満）
- 男女共に肥満と強い関係を認めた生活習慣  
食事（食べるはやさ、食事で気を付けていること（適正体重になるように食べる）、運動（有酸素運動、情報メディア等の利用時間）

※中学校1年生の健診は、受診した生徒が全体の4割程度であったため、健診結果は香川県全体を示すものではない。また、令和2年度から新たに3実施主体が対象に加わったため、令和元年度とは対象が異なる。

※血液検査に異常値がみられたものであっても、ただちに治療が必要であることを意味するものではありません。将来、生活習慣病にならないために、健診をきっかけに生活習慣の見直しを呼びかけます。